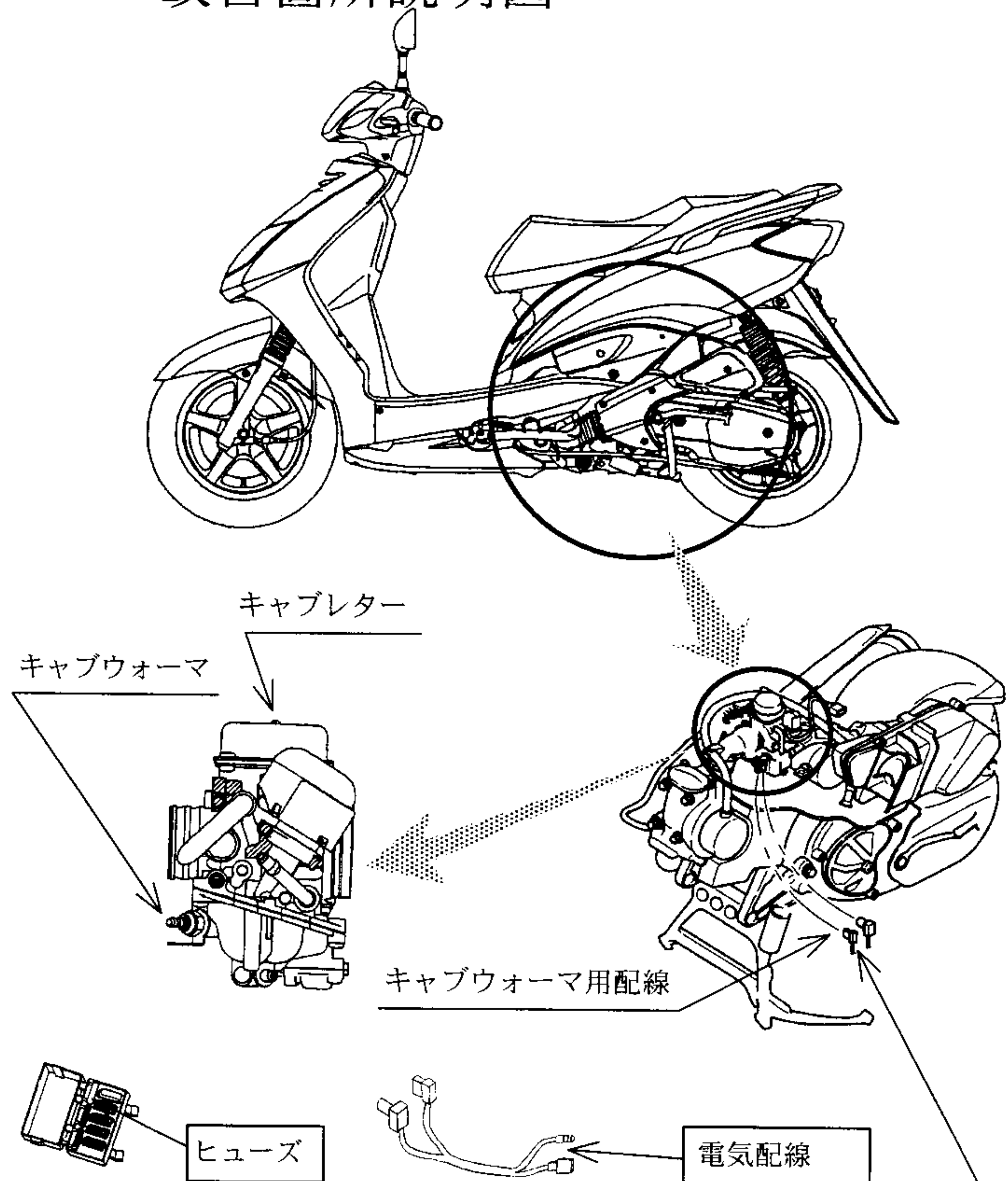


改善箇所説明図



不具合発生箇所

気温が低い時にキャブレターを温めるための装置（キャブウォーマ）の配線が不適切なため、キャブウォーマが作動するとキャブレターと車体の間に電位差が発生する。そのため、整備作業時等、キャブレターと車体の間が短絡した場合、キャブウォーマ用のヒューズが溶断し、キャブウォーマが作動しなくなる。周囲に引火性の可燃物があると、最悪の場合、短絡した際に発生する火花により火災に至るおそれがある。

改善の内容：全車両、キャブウォーマに電気配線を追加するとともに、キャブウォーマ用のヒューズを点検し、溶断しているものは新品と交換する。

識別：車体左側サイドスタンド取付部付近に白ペイントを塗布する。

注： は追加部品および点検部品を示す。